



敷地を見に行ったとき、大きな畑でした。「どこに建てればいいですか？」と聞くと、御主人が「それを考えるのはあなたの仕事。」と言われ、それもそうだと思い、敷地の一面を長方形、50坪ほどに切り取り、それ以外の5角形の敷地に玄関、駐車場、南に広い庭、西にサービスヤードと用途を分ける配置にしました。参考に下の模型の写真を見てください。

1邸



アプローチ、ポーチ

敷地の高さ差と形を利用し、門から見ても玄関が道路から正面に見えないように配置しました。門をくぐり、鉄平石貼りの階段を上げると、桧材の庇と玄関が見えます。



玄関

外観の和風から室内の洋風の境として桧の腰板と真壁にしました。写真の左手の窓は障子を開けると小さな庭が見えます。玄関収納は靴を履く時に便利な、手摺、ベンチ付です。



廊下

廊下は桧の腰板+壁紙。徐々に洋風にしました。中庭と玄関の窓から光を入れ、北側でもこの明るさです。



浴室、トイレ、洗面脱衣室

収納付の洗面台、トイレには手洗付カウンターを付けています。
浴室は床、壁、天井と断熱材入りです



LDK

24帖の部屋。掘コタツ付のタタミコーナー、軽食が出来るようにしたカウンター L 型キッチンと食器棚をコの字型に配置しました。

天井も壁も吸音、調湿、断熱、防火性に優れた機能材料を使っています。



軽食の出来るカウンター



キッチンから居間を見る

寝室

寝室の天井、壁とも居間と同じ機能材料です



和室

和室には、床の間押入れと広縁との境は雪見障子を付けました。

中央の写真は、雪見障子を刷り上げた状態です。



書斎、納戸、 屋根裏収納

書斎、の背面には中央に TV を置ける大きな壁面書棚を作りました。

納戸は6帖+タタミ1畳の押入れも付けました。

廊下の天井のはしごを下すと8畳の屋根裏収納スペースがります。



納戸



書斎



天井裏に収納した橋が尾を下したところ、この上に畳の部屋があります。